

< 参 考 >



## 〈参 考〉

### 1 実施施策の事業実績 [第3章関連]

#### I 教育内容の充実

##### 1 「確かな学力」の育成

###### (1) 各教科等における基礎・基本の定着

###### ①学力定着状況の把握と授業改善推進プランの活用

事 業 実 績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区独自の「基礎的・基本的な内容の定着を図るための調査」を実施した状況	小4国・算 中1国・数	小4国・算 中1国・数	小5国・算 中2国・数	小5国・算 中2国・数
授業改善推進プランを実施した状況	全校	全校	全校	全校
授業改善推進プランのヒアリング対象を拡大した経過	管理職のみ	管理職・ 教務主任	管理職・ 教務主任	管理職・ 教務主任

###### ②学習方法等の改善

事 業 実 績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
生徒の個々の学習状況に応じたきめ細かい指導を行う少人数指導・習熟度別学習を実施するため中学校に配置した教員数	非常勤11名	非常勤5名	正規加配 (数学) 8名	正規加配 (英語) 2名
算数・数学少人数指導モデル事業を実施した学校数	—	—	小3校 中8校	小3校 中8校

###### ③土曜補習の実施

事 業 実 績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
補充指導を希望する生徒に国・数・英のグループ指導を実施した学年・開催回数・参加者数	—	中1・2年 5回・5回 36名・30名	中1・2年 5回・5回 45名・48名	1月～2月 6回予定
補習最終日に期末考査対策を実施した回数	—	—	—	各学年 1回拡大

###### (2) 国語力の育成

###### ①国語教育における基礎・基本の定着

事 業 実 績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
各学校で国語に関する基礎・基本の定着を図るための計画的な取り組みを実施し目標の80%以上を達成した学校数	—	小19校 中 6校	小19校 中 6校	実施中
言語活動の充実を図るための指導計画を作成した状況	全校	全校	全校	全校

###### ②読解力の定着

事 業 実 績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
教育委員会推薦図書120冊を指定し、児童・生徒の読書奨励を通じて読解力の向上に努めている状況	—	図書指定	図書配布	保護者向け リーフレット配布
国語力向上キットを開発し配布し活用している状況	—	—	開発 配布	活用
「読解力の向上」を主題とした校内研究を実施し研究成果を共有した学校数	—	小3校	中1校	小1校

###### ③表現力の向上

事 業 実 績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
豊島区立学校読書フェスタ（本の紹介・プレゼンテーション）の開催経過	—	—	—	準備・開催
「書くこと」を主題とした校内研究を実施し研究成果を共有した学校数	—	小8校	小7校	小2校

④読書活動の推進

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
教育委員会推薦図書120冊を指定し活用している状況		—	指定	活用
学校図書館の蔵書をデータベース化し蔵書管理、読書環境整備に取り組んでいる(学校単独システム導入)学校数の累計	小1校 —	小1校 中1校	小4校 中1校	小5校 中1校
H21豊島区立学校読書フェスタを開催する(本の紹介・プレゼンテーション)(再掲)				

(3) 理数教育の充実

①理数教育における基礎・基本の定着

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
全小・中学校で少人数指導による習熟度別学習指導を展開し児童・生徒の学力向上に努めるため加配した教員数	小19人 中6人	小19人 中7人	小19人 中8人	小19人 中8人
「中学校入門期の区内統一算数定着テスト」の結果をふまえ、学習指導専門員を各校へ派遣し基礎・基本の定着を推進している状況	—	—	実施	実施

②大学との連携による理数教育の推進

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
小・中学校教育研究会の算数・数学研究部、同理科研究部、区内大学との連携で授業研究や研究発表を実施した学校数	中1校	小2校 中5校	小2校 中5校	小2校 中5校
大学において理科実習の指導方法を研究し授業力の向上に努めている教員数	—	41人	40人	24人

③おもしろサイエンスワールドの充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
立教大学と連携し、夏季休業中に中学生対象の事業を実施した状況	教育センター	教育センター 立教大学	立教大学	立教大学
区内企業と連携し、地球環境や社会生活と結びつけた理科教育「サイエンスフェスタ」を実施した学校数	—	—	小1校	小1校

④理科支援員の活用

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
理科支援員による実験器具の整備・実験準備・指導補助などで理科教育の指導向上を進めている学校数・支援員配置数	—	—	7校3名	8校4名

(4) 外国語教育の充実

①小学校英語活動の推進

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
新学習指導要領に対応した英語活動カリキュラムを開発し、小学校の英語活動の充実によるコミュニケーション能力の育成を進めている状況	開発	英訳版作成	改訂	評価の検討
小学校全校において相互研さんと指導力の向上を目的とした英語活動の教員研修を実施した回数	—	小各校2回	小各校2回	小各校2回

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
職務能力の向上とキャリアに応じた指導方法の習得のため、区が主催した英語活動の研修会の回数	—	年間5回	年間5回	年間5回
コミュニケーション能力のさらなる向上を目指しALTを活用した時間数	3・4年20時間 5・6年25時間	1年8時間 2年12時間 3・4年20時間 5・6年25時間	1年8時間 2年12時間 3・4年20時間 5・6年25時間	1年8時間 2年12時間 3・4年20時間 5・6年35時間

## ②コミュニケーション力の育成

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
ALTの活用を1日単位6時間とし、給食・休み時間等にも交流を行うことで、英語の活用場面を多様化した1日単位活用状況	—	—	6時間	6時間

## ③中学校へのALT派遣の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
発声・会話指導のさらなる充実を目指し、ALTの活用を拡大してきた経過(クラブは1校あたり)	1年 12時間 2年 30時間 3年 12時間	1年 12時間 2年 30時間 3年 12時間 クラブ 12時間	1年 30時間 2年 30時間 3年 12時間 クラブ 12時間	1年 30時間 2年 30時間 3年 12時間 クラブ 12時間

## ④小・中学校の円滑な接続

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
英語教育カリキュラム開発委員会において小中の接続を検討した経過	英語カリキュラムを中学校へ配布	英語カリキュラムを中学校へ配布	中1英語の授業内容例を検討	中1英語の授業内容例を検討

## 2 豊かな人間性の育成

### (1) 心の教育の充実

#### ①人権教育の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
人権教育推進委員会の開催状況	2回	2回	2回	2回
各教科における人権への配慮や指導方法の向上を目指し、人権教育担当者研修会を実施した回数	—	2回	2回	2回
「豊島区子どもの権利に関する条例」を道徳授業で活用した学校数	—	全校	全校	全校

#### ②道徳教育の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区立幼稚園で道徳性育成事業に取り組んでいる状況	—	—	各園1名 専任教諭配置	カリキュラム 開発
道徳授業地区公開講座を公開した状況	全学級	全学級	全学級	全学級
道徳教育の研究校に指定した学校数	—	小1校	小1校 中1校	小1校 中1校 (発表)
道徳教育の指導力向上を目指し、中学校教員を対象とした研修会を実施した状況	—	—	実施	実施
道徳教育の進め方、指導方法の具体例を盛り込んだ教員向け指導資料を作成し配布している状況	—	作成・配布	作成・配布	作成・配布

③生活指導の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
規則正しい生活の定着を目指し、PTAと連携して「早寝・早起き・朝ごはん」運動、「ノーテレビデー」を実施している状況	全校	全校	全校	全校
いじめ実態の把握と未然防止を目指し、いじめに関する定期的な調査を実施した際の認知数	小87件 中52件	小108件 中34件	小35件 中10件	実施中
いじめの早期発見・早期対応の促進と学級の荒れ等問題の未然防止を目指し、スクールサポート「チームアウル」を緊急措置として各校へ派遣した回数	—	小6校 中1校	小9件 中1件	小4校 (7月現在)
いじめの未然防止に関する教員の観察力の向上と情報共有を目的とした教員向け啓発資料を発行した回数	—	1回	10回	4回 (7月現在)

④ボランティア体験活動の推進

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
児童・生徒が地域の一員としての自覚を高めることを目指し、各校でボランティア体験活動の年間指導計画を作成し取り組んできた状況	全校	全校	全校	全校
豊島区社会福祉事業団による、ボランティア活動に関する教員の研修を実施し、活動の進め方や留意事項等について学ぶ機会を設けた状況	実施	実施	実施	実施

(2) キャリア教育の推進

①小・中学校における指導の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
全小・中学校においてキャリア教育の全体計画を作成し、計画に基づいた教育指導を行っている状況	—	中全校	小全校 中全校	小全校 中全校
全中学校で生徒の勤労観・職業観の更なる向上を目的に実施している職場体験事業の実施日数	—	3日程度	1校連続5日 7校3日程度	連続5日
児童・生徒一人ひとりの希望の実現に向けた、きめ細かな指導方法を共有するため、キャリア教育の指導資料を作成・活用した状況	—	—	作成 全校配布	—

②キャリアカウンセリングの充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
進路指導研修会の開催回数	3回	4回	6回	6回

③小・中学校の接続

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
発達段階に応じたキャリア教育を実現するため指導資料を作成・活用した状況	—	—	作成 全校配布	—
全小・中学校においてキャリア教育の全体計画を作成し、計画に基づいた教育指導を行っている状況(再掲)				
キャリア教育支援シートを作成し、児童・生徒の将来目標、実態などの把握、指導経過の記録に努めている状況	全校	全校	全校	全校

④上級学校・地域・関係諸機関との連携

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区内上級学校や学校外の教育資源と連携した学習活動、研修機会を設け、目標の80%以上を達成した学校数	—	小9校 中7校	小11校 中5校	実施中
全中学校で生徒の勤労観・職業観の更なる向上を目的に実施している職場体験事業の実施日数(再掲)				
区内都立高等学校の生徒を指導補助員(補習や水泳指導等)として受け入れた学校数	—	小5校 中1校	小5校 中1校	小5校 中1校

(3) 文化の担い手の育成

①情操教育の推進

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
校内で音楽集会、ミニコンサート、学習発表会などを計画的に実施したり、年間を通して校内に作品を展示・掲示するなどの目標を掲げ、目標の80%以上達成した学校数	—	幼3園 小18校 中5校	幼3園 小22校 中6校	実施中

②国際教育の推進

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
A L Tを英語活動で活用しネイティブ・スピーカーとの交流を通して国際理解教育を進めてきた経過	小3～6年 中1～3年	小1～6年 中1～3年 中学校部活動	小1～6年 中1～3年 中学校部活動	小1～6年 中1～3年 中学校部活動
日本及び外国の文化に触れる学習活動(阿波踊りを取り入れた表現運動・里神楽・多様な国々の人々との集会など)の目標の80%以上を達成した学校数	—	小14校 中3校	小17校 中3校	実施中

③日本の伝統・文化理解教育の推進

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区内外の教育資源(藍染め・落語・和太鼓・江戸凧づくり・菊づくり等)を活用して伝統・文化理解教育の目標の80%以上を達成した学校数	—	幼1園 小19校 中3校	幼2園 小18校 中3校	実施中
「みらいチャレンジスクール」事業に取り組んだ学校数(H20までは「特色ある学校づくりプロポーザル」事業)	(小2校)	(小2校)	(小3校)	小4校
東京都未来を拓く体験発表会において伝統文化「藍染め」の実践を発表した実績	—	—	実施	—

④次世代文化の担い手の育成

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
芸術・文化に触れる活動を展開した(三味線・能楽・写真芸術・相撲・西巣鴨創造舎等)学校等数	小2校 中4校	小6校 中1校	幼1園 小4校	幼1園 小7校
東京音楽大学の協力により音楽の授業を充実した学校数	小1校	小1校	小1校	小1校

⑤文化系部活動の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
読売交響楽団の協力により中学校吹奏楽部リーダー講習会を実施している状況	—	中全校	中全校	中全校

#### (4) 環境教育の推進

##### ①「地球にやさしい」活動の推進

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
環境教育を教育課程に位置付け、環境月間(6月)を設定し実施した事業	—	—	—	講話 CO2削減 環境フォーラム 学校の森植樹
ごみゼロデーに全校でボランティア活動を実施した	全校	全校	全校	全校
緑のカーテンモデル事業を実施し、ヒートアイランド対策を推進した学校	小12校	小10校	小13校	小15校
地球温暖化防止、ヒートアイランド対策を考慮した環境教育を目的に、学校の森植樹祭で植樹した樹木数	—	—	—	10,000本
環境教育プログラム「としま 緑の環境教育」を開発し、地域の特性を踏まえた環境教育を年間を通して推進してきた経過	—	—	原案作成	ロータリークラブ より寄贈
地球の環境問題についての意識を高めるため実施した、CO2削減アクションへの参加者数・一人あたりCO2削減量	—	—	—	1,827名 2.95kg
環境教育に関する教員研修会の実施状況・参加者数	—	—	—	実施 45名参加

##### ②自然体験の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
移動教室、林間学校などの体験活動実施状況	実施	実施	実施	実施
「小学校における自然体験活動プログラム開発支援事業」を実施した実績	—	—	—	実施

### 3 しなやかな心と体の育成

#### (1) 体育・健康教育の充実

##### ①体育活動の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
大学生が小学校の体育授業等において指導補助を行い授業内容を充実した学校数	—	小2校 中1校	小2校	小2校
体育・健康教育研究校を指定し、研究成果を発表した学校数	—	小3校	小3校	小3校
東京都スポーツ教育推進校の指定を受けた学校数	—	—	小3校	小3校

##### ②健康教育の推進組織の設置

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
健康教育推進委員会(としま健康プロジェクトチーム)活動経過	—	委員会設置 全体計画の 検討・作成	食育推進パンフ レットの作成・ 配付	食育推進パンフ レットの作成・ 配付
健康教育全体計画・健康教育推進指導資料を作成・配付した部数	—	全保護者 及び教員 10,000部	全保護者 及び教員 10,000部	CD作成 (学校数)

##### ③健康課題に関する指導の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
学校薬剤師等を招いて実施した研修会の実施状況	実施	実施	実施	実施



(2) 食育の推進

①食育推進の校内体制の整備

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
東京都食育推進モデル地区事業の指定を受け、教育指導課へ配置（学校兼務）した栄養教諭の人数	—	—	1名	1名
食育の重要性の普及・啓発を行うため、全校配置した食育リーダーの人数	—	—	各校1名	各校1名
食育を研究主題とした校内研究を実施した学校数	—	—	小1校	小1校
年間指導計画に基づいた学校栄養職員と関係教員とのTTにより食育指導を実施した学校数	—	—	全校	全校

②食育研修会の開催

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
食育に関する教職員の理解・関心を深めることを目的に実施した区立小・中学校教員対象研修会の回数	—	2回	2回	2回
食に関する授業や指導方法のあり方を研究した教育研究校が研究成果を発表した回数	—	—	2回	2回

③食育推進パンフレットの作成

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
健康教育推進委員会において作成した食育推進パンフレットの配付部数	—	—	全保護者及び教員 12,000部	全保護者及び教員 12,000部

(3) 体力の向上

①親子体力テストなどによる啓発

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
児童・生徒の体力・運動能力低下の予防及び保護者の意識啓発を目的に設置した「親子体力テスト」のモデル校数	—	3校	7校	7校
委託による体力テストを実施した学年	中1～3年	中1～3年	中1～3年	小5・6年 中1～3年

②体育的行事の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
生徒の体力の向上と意識の啓発を目指し「中学校駅伝」に参加する状況	—	—	—	選抜チーム参加
体力や競技力の向上を目指し、中学校体育連盟などの大会に参加した競技数・大会開催数	9競技 3大会	11競技 3大会	10競技 3大会	9競技 3大会
中学校体育大会などで活躍した学校や個人を表彰し、意欲の向上を図った表彰学校数・生徒数	3校 4名	3校 4名	6校 7名	5校 10名

③運動系部活動の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
元サッカー日本代表選手等による「いきいき運動部活動」講習会の実施状況	実施	実施	実施	検討

## II 教育環境の充実

### 1 教育環境の充実

#### (1) 授業力の向上

##### ① 研修体系の整備・改善

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
授業力の向上のため見直しした研修体系（必修研修・職層研修）の見直し内容	—	Good-Teacher	少人数指導 中学校道徳	主任教諭 設置

##### ② 名人先生の活用

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
名人先生認定数累計(授業力、指導力の優れた教員を認定し、教員研修・後進指導・都研修講師として派遣する)	30名	34名	36名	未実施
名人先生を講師として実施した研修会の回数	4回	4回	3回	2回

##### ③ 学習指導専門員による巡回指導

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
初任者、若手教員を対象に指導方法の改善を行った回数	—	小40回 中13回	小111回 中64回	小142回 中39回
算数・数学少人数指導について実施した集中的な巡回指導の実施回数	—	—	22回	17回

##### ④ 大学との連携による研修内容の充実

事業実績				
実施内容	H18	H19	H20	H21見込み
区内大学と連携し長期休業中に実施した研修会の回数	—	1回	1回	2回
指導主事の派遣などで大学の教員養成を支援した回数	2回	3回	5回	5回

##### ⑤ 幼稚園、小・中学校教育研究活動の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
新教育課程検討会が作成した新教育課程編成資料の作成部数	—	—	移行措置 対応 800部	全面実施 対応 1,000部

#### (2) 幼稚園、小・中学校連携の推進

##### ① 小・中学校一貫カリキュラムの開発

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
中学校区ごとに年間3回実施した小中連携推進協議会で協議してきた経過	授業交流 モデル校指定	授業交流 モデル校指定	授業交流 実施日統一	授業交流 実施日統一

##### ② 専門性を生かした授業交流

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
小・中学校の授業交流でチーム・ティーチングや出前授業を計画的に実施した校区数	1校区	1校区	2校区	2校区

③学校行事における交流

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
小学校、中学校と意図的・計画的な交流を実施した幼稚園数	—	区立3園 私立1園	区立3園 私立1園	区立3園 私立1園
小学校周年行事に中学校の生徒が参加した学校数	—	—	中1校	—

④幼稚園、小・中学校合同教育研究会の実施

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区立小学校と中学校の教育研究会が合同で授業研究を実施した部会	—	—	特別支援 教育部会	—

2 信頼される学校教育、学校運営の推進

(1) 特色ある教育活動の推進

①スクールスタッフ派遣の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
学校活動に協力いただいているスクールスタッフの登録人数・派遣件数	423名 230回	431名 227回	445名 177回	実施中

②水曜トライアルスクールの充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
全中学校で実施した時間数・受講率	744時間 35%	776時間 23%	785時間 22%	実施中

③スーパースクール開設の検討

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
H19教育課題検討推進委員会で協議した回数	—	—	1回	—

④総合的な学習の時間の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
年間指導計画の作成状況	全校	全校	全校	全校
小学校の英語活動カリキュラム及び評価規準を作成している状況(再掲)	開発	英訳版作成	改訂	評価の検討

⑤情報教育の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
情報教育推進委員会を設置し、情報モラル教育及びICTを活用した教育の取組みについて検討している経過	—	—	—	委員会 設置
委託による教員研修会の実施内容	パソコン活用	パソコン活用	ICT活用 情報モラル	ICT活用 情報モラル

(2) 開かれた学校づくりの推進

①学校運営連絡協議会の充実

実施内容	事業実績			
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
学校運営連絡協議会の設置及び委員を教育委員会の委嘱とするなど機能を強化している状況	(小・中)	(小・中)	幼・小・中 委嘱	幼・小・中 委嘱
学校運営連絡協議会の充実を図るための要綱改正の内容	—	—	委嘱	委員任期 設定検討

②内部評価と外部評価の公表・活用

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
内部評価結果を保護者・地域に公表している(保護者会・ホームページ掲載・学校運営連絡協議会等での活用)状況	全校	全校	全校 (ホームページ掲載19校)	全校
学校関係者評価を教育委員会へ報告し公表している経過	—	—	一部実施	全校実施
学校関係者評価の公表のあり方について検討を進めている経過	—	法改正	各校対応	区基準作成

③学校評価を活用した授業力の向上

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
学校参観週間の保護者・地域・児童・生徒アンケートを内部評価として活用している状況	全校	全校	全校	全校
生徒による授業評価を実施した学校数	中一部	中一部	中全校	中全校

(3) 地域人材・施設活用の推進

①地域の教育力の活用

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区内大学との連携に関する包括協定の締結状況		6大学と締結	—	—
協定に基づき教育連携を全校での実施経過	—	一部実施	全校実施	全校実施
地域における個人・団体・教育関係機関等を活用するための検討及び仕組みづくりを進めてきた状況	地域人材活用 状況調査実施	学校教育活動 支援コーディネーター 制度の モデル実施	教育課題 検討推進 委員会検討	—

②放課後子ども教室の推進

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
放課後子ども教室の実施学校数・参加児童数	—	12校 12,534名	14校 17,057名	15校 実施中
補習教室を実施した学校数・回数・参加児童数	—	1校 5回 783名	2校 9回 1,611名	2校 10回 1,828名

③区立図書館との連携

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
「学校図書館担当者連絡会」(区立図書館と学校図書館担当者との合同会議)の開催回数	2回	2回	2回	2回
豊島区立学校読書フェスタの開催経過	—	—	—	準備・開催
小学校における区立図書館団体貸出サービスの活用状況(H21.05～「としょねっと便」運行開始)貸出図書数・うち「としょねっと便」利用冊数	14,947冊 —	14,356冊 —	19,311冊 —	6,237冊 4,847冊 (6月現在)

④交流による部活動の活性化

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区立・私立中学校の部活動交流を促進する目的で区が支出した中学校体育連盟の運営費補助の金額	2,472,000円	2,472,000円	2,345,656円	2,472,000円

⑤大学等との連携による人材活用

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
教職を目指す学生等を指導補助者として活用するなど連携を進めた大学数	3大学	6大学	7大学	8大学

⑥高校生による教育活動への参加

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
区内都立高等学校の生徒を指導補助員(補習や水泳指導等)として受け入れた学校数(再掲)	—	小5校 中1校	小5校 中1校	小5校 中1校

(4) 特別支援教育の推進

①特別支援教室の設置・支援体制の確立

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
計画的に整備を進めた特別支援教室の整備済み教室数累計	小3校 中2校	小11校 中4校	小18校 中7校	小23校 中8校
情緒障害等通級指導学級を設置した学校数	小1校 中1校	小2校 中1校	小2校 中1校	小3校 中1校
特別支援教育巡回指導員(チームステップ)を各校へ派遣した回数・夏休みの相談週間に受けた相談件数	—	358回	1,255回 60件	53回 549件 (9月末)
個別指導計画の作成により指導を充実してきた状況	—	全校	全校	全校

②指導内容・指導方法の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
特別な支援が必要な児童・生徒の情報を共有し支援策を検討する校内委員会の設置・活動状況	全校	全校	全校	全校
専門家チームに医師・大学教授等を招聘した回数	—	—	12回	11回 (9月末)

③就学相談の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
特別な支援を必要とする児童・生徒に関する相談を就学相談委員会で受けた件数	58件	88件	152件	39件 (9月末)
幼稚園・保育園・西部子ども家庭支援センターとの連携を強化し、実施した講習会・研修会の開催回数・行動観察出向数			30回	15回 (9月末)
就学支援シートを作成し、児童・生徒の支援と指導に活用した件数			63件	6件 (9月末)

(5) 教育相談の充実

①カウンセリングの充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
幼児・児童・生徒・保護者・教職員からの相談に応じるためカウンセラーを派遣した派遣回数・相談件数	510回 5,748件	495回 5,472件	663回 8,540件	8,967件
教育センターの心理士数の推移	12名	12名	15名	15名

② スクールカウンセラーの拡充

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
スクールカウンセラーの派遣回数	隔週1回	隔週1回	月3回	月3回
竹岡健康学園へスクールカウンセラーを派遣した回数	—	—	月2回	月2回

③ いじめの早期発見と迅速な対応の推進

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
いじめ問題対策会議に設置した「登校支援プロジェクト」の活動経過	会議1回	会議3回	会議3回	登校支援プロジェクト設置
いじめ実態調査の実施及び分析回数	—	年間5回	年間3回	年間3回
いじめ防止啓発資料を発行した回数	—	1回	10回	12回
いじめ問題対策指導員「チームアウル」を緊急対応で派遣した学校数	—	小6校 中1校	小9校 中1校	小7校 中1校

④ 適応指導教室・日本語指導教室の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
日本語指導教室において指導計画を作成し指導した人数・回数	34名 2,846回	38名 2,795回	35名 3,066回	35名 実施中
日本語指導における大学との連携経過	—	小2校	小1校	小1校 カリキュラム開発
適応指導教室に通う生徒のうち区立幼稚園での職場体験に参加した生徒数	—	—	—	8名

(6) 安全対策の推進

① 安全指導の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
安全指導に関する年間指導計画の作成状況	全校	全校	全校	全校
学校保健安全法改正に伴い、学校安全計画・学校危機管理マニュアル・応急教育計画を全校で策定した状況	—	—	応急教育計画モデルプラン作成	全校で策定

② セーフティ教室の充実

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
スクールサポーターと連携したセーフティ教室の実施状況	全校	全校	全校	全校
薬物乱用防止教室の実施状況	中全校	中全校	中全校	小・中 全校

③ 地域ボランティア、警察との連携

事業実績				
実施内容	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度見込み
児童・生徒の安全・安心確保に地域の参画を得るためのスクールガード養成講習会の開催回数	1回	1回	1回	1回
学校安全・安心MAPを元に、スクールガード・リーダーが小学生と通学路を巡回し、安全確認・指導を実施した学校数	小8校	小8校	小3校	小10校
「子ども安全連絡網」の設置を推進し、学校から家庭へきめ細かな情報発信を行っている学校数累計	小3校	小6校	小10校	小10校 中1校

## 2 平成21年度「豊島区教育ビジョン」改定の経過

(期間：平成21年4月～平成22年3月)

月	区議会	教育委員会	教育ビジョン 検討委員会	教育課題 検討推進委員会	内部検討等
4		4/27 臨時会 (改定の概要)			・内部検討 「教育ビジョン 達成度調査」集計
5		5/26 臨時会 (検討委員の委嘱)		5/7 第1回 (全体体系・理念)	
6			6/2 第1回 (進め方説明)	6/11 推進委員会 (課題整理、 アンケート調査)	
7				7/9 推進委員会 (課題整理)	新たな課題の検討 「アンケート調査」 ・保護者 ・教育関係団体 ・教員
8		8/25 臨時会 (アンケート報告)		8/19 推進委員会 (新たな課題検討、 現行施策評価)	
9			9/11 第2回 (中間まとめ)	9/10 推進委員会 (中間まとめ)	
10		10/13 定例会 (進捗報告)		10/9 推進委員会 (調査を踏まえた 課題検討)	「教育ビジョン 実施施策の 事業実績調査」
11			11/17 第3回 (骨子案説明)	11/6 推進委員会 (骨子案検討) 11/26 推進委員会 (骨子案修正)	
12	子ども文教 委員会 (骨子案 報告)	12/22 臨時会 (素案報告)	12/4 第4回 (骨子案検討) 12/18 第5回 (素案検討)	12/16 推進委員会 (素案修正)	
1		1/12 定例会 (素案審議) 1/26 臨時会 (案審議)	1/22 第6回 (案検討)	1/20 推進委員会 (案検討)	1/12 定例校長・園長会 1/13 副校長・教頭会 (素案提示) 1/23 教育タウンミーティング (千登世橋中) 1/30 教育タウンミーティング (明豊中)
2				2/25 推進委員会 (案の修正)	2/1 定例校長・園長会 2/2 副校長・教頭会 (案提示) 2/5 広報としま 2/13 教育タウンミーティング (池袋中)
3	子ども文教 委員会 (案報告)	3/9 定例会 (策定)	3/5 第7回 (案決定)		

「豊島区教育ビジョン2010—豊島区教育振興基本計画—」スタート

## 豊島区教育ビジョン検討委員会設置要綱

〔平成21年5月8日  
教育長決定〕

(設置)

第1条 (仮称)「豊島区教育ビジョン—豊島区教育振興基本計画—」を検討するため、教育ビジョン検討委員会(以下「検討委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討委員会は、次の事項を検討する。

- (1) 平成19年3月策定の「豊島区教育ビジョン」の見直しに関すること。
- (2) 教育基本法第17条第2項に定める本区の教育振興計画の作成に関すること。

(構成)

第3条 委員は、次に掲げる者とし、教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 区内関係団体代表者(別表のとおり)
- (3) 関係行政機関の職員(別表のとおり)

(委員の任期)

第4条 前条の委員の任期は、新しい「豊島区教育ビジョン」の策定までとする。

(組織)

第5条 検討委員会に委員長、副委員長、幹事をおく。

- (1) 委員長、副委員長は互選する。
- (2) 委員長は検討委員会を統括する。
- (3) 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。
- (4) 幹事は教育課題検討推進委員会とする。

(招集)

第6条 検討委員会は委員長が招集する。

- 2 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

(開会・議決)

第7条 検討委員会は、委員の半数以上の出席をもって成立する。

- 2 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

(専門委員)

第8条 検討委員会に専門の事項を調査させるため専門委員をおくことができる。

- 2 専門委員は、委員のうちから委員長が選任する。

(謝礼)

第9条 検討委員会に出席した第3条第1項第1号及び第2号の委員に対して、予算の範囲で謝礼を支払う。

(庶務)

第10条 検討委員会の庶務は、教育総務課において処理する。

別表省略



## 豊島区教育課題検討推進委員会設置要綱

〔平成 21 年 5 月 1 日〕  
教 育 長 決 定

### (設 置)

第 1 条 豊島区教育委員会の教育目標、及び「豊島区教育ビジョン」が目指す子ども像の実現のために、豊島区の教育にかかる諸課題を検討し、教育施策を効果的・効率的に推進するため、教育課題検討推進委員会（以下「推進委員会」という。）を設置する。

### (構 成)

第 2 条 推進委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって構成する。

2 委員長は、教育総務部長の職にある者とし、推進委員会を統括する。

3 副委員長は、教育総務課長及び教育指導課長の職にある者とし、委員長の職務を補佐する。

4 委員は、次の職にある者とする。

学校運営課長、学校施設課長、区立中学校長、区立小学校長、区立小学校副校長、区立中学校副校長、統括指導主事

### (会 議)

第 3 条 推進委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員長が特に必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

3 教育長は、必要に応じ推進委員会に出席し意見を述べるができる。

### (部 会)

第 4 条 推進委員会に部会を置くことができる。

2 部会の設置、構成等については推進委員会で決定する。

3 部会は、推進委員会が定める事項について調査・検討し、推進委員会に報告する。

### (庶 務)

第 5 条 推進委員会の庶務は、教育総務課において処理する。

平成21年度 豊島区教育ビジョン検討委員会 委員名簿

1 委員

※ ①～⑩の委員は、教育委員会の委嘱による委員

(敬称略)

構成	所属	氏名	備考
① 学識経験者	学識経験者	緑川 哲夫	東京農業大学教職・学術情報課程教授
② 学識経験者	学識経験者	沼本 禎一	西東京市教育委員長職務代理者
③ 区内関係団体代表者	区立小学校保護者	藤ヶ谷誠一郎	豊島区立小学校PTA連合会副会長
④ 区内関係団体代表者	区立中学校保護者	前田和加奈	豊島区立中学校PTA連合会会長
⑤ 区内関係団体代表者	豊島区町会連合会	田村 壽重	豊島区町会連合会 第6支部 支部長
⑥ 区内関係団体代表者	豊島区民生委員・児童委員協議会	寺田 晃弘	豊島区民生委員・児童委員協議会会長
⑦ 区内関係団体代表者	豊島区保護司会	鹿倉 福代	豊島区保護司会副会長
⑧ 区内関係団体代表者	豊島区青少年育成委員会	石川智枝子	豊島区青少年育成委員会連合会会長
⑨ 区内関係団体代表者	区内私立幼稚園	並木 秀一	豊島区私立幼稚園連合会副会長
⑩ 区内関係団体代表者	区内私立保育園	武居 裕子	豊島区私立保育園園長会会長
11 関係行政機関の職員	教育長	三田 一則	
12 関係行政機関の職員	区立小学校 校長会会長	濱 勝	目白小学校 校長
13 関係行政機関の職員	区立中学校 校長会会長	飯島 光正	西池袋中学校 校長
14 関係行政機関の職員	区立幼稚園長	櫻井 早苗	南長崎幼稚園 園長
15 関係行政機関の職員	政策経営部長	横田 勇	
16 関係行政機関の職員	子ども家庭部長	吉川 彰宏	
17 関係行政機関の職員	教育総務部長	佐藤 正俊	

2 幹事 (平成21年度 豊島区教育課題検討推進委員)

(敬称略)

	送付先	氏名	備考
1 教育課題検討推進委員会	区立小学校校長	田中 信夫	駒込小学校 校長
2 教育課題検討推進委員会	区立小学校校長	今 直樹	文成小学校 校長
3 教育課題検討推進委員会	区立中学校校長	尾崎 重雄	千登世橋中学校 校長
4 教育課題検討推進委員会	区立中学校校長	橋爪 昭男	明豊中学校 校長
5 教育課題検討推進委員会	区立小学校副校長	坂田 悦郎	池袋第三小学校 副校長
6 教育課題検討推進委員会	区立中学校副校長	渡邊 裕子	巣鴨北中学校 副校長
7 教育課題検討推進委員会	区立保育園長	湊 立子	西巣鴨第二保育園 園長
8 教育課題検討推進委員会	政策経営部企画課長	小澤 弘一	
9 教育課題検討推進委員会	政策経営部秘書課長	齊藤 雅人	
10 教育課題検討推進委員会	子ども家庭部子ども課長	川地 雅文	
11 教育課題検討推進委員会	学校運営課長	鈴木さよ子	
12 教育課題検討推進委員会	学校施設課長	岡部 清治	
13 教育課題検討推進委員会	教育指導課長	朝日 滋也	
14 教育課題検討推進委員会	統括指導主事	清野 正	
15 教育課題検討推進委員会	統括指導主事	佐々木克二	
16 教育課題検討推進委員会	教育総務課長	山根 斎	

---

# 豊島区教育ビジョン2010

## －豊島区教育振興基本計画－

平成22年(2010年)3月

豊島区教育委員会

豊島区教育総務部教育総務課

〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1

電話 03-3981-1591

FAX 03-3981-3019

---



豊島区